



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2020年6月15日

<購入・換金手数料なし> ニッセイ世界株式ファンド（GDP型バスケット）の設定について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋）は、追加型の株式投資信託「<購入・換金手数料なし>ニッセイ世界株式ファンド（GDP型バスケット）」の設定・運用開始を2020年6月29日に予定しています。

当ファンドの特徴は、毎年公表される名目GDP（国内総生産）総額の比率に合わせて国内株式、先進国株式（除く日本）、新興国株式の投資割合を見直す点にあります。地域別の経済規模（名目GDP総額）に沿って株式投資を行うことで、世界経済の変化に適応しながら長期的な投資元本の成長を目指します。

当ファンドは、現時点では、株式時価総額比によって投資割合を決定するタイプの全世界株式ファンドと比べて、新興国のウェイトが高くなります。世界経済の成長をバランスよく投資成果として享受することを目指し、つみたてNISAなど、積立で長期的な資産運用を行う投資家の皆様をはじめ、幅広いお客様にご活用いただけるものと考えております。

なお、購入時および換金時の手数料はありません。

商品名：<購入・換金手数料なし>ニッセイ世界株式ファンド（GDP型バスケット）
商品分類：追加型投信／内外／株式
設定日：2020年6月29日（月）
取扱販売会社：株式会社SBI証券、楽天証券株式会社

※株式会社SBI証券、楽天証券株式会社ともに2020年7月中にお取扱い開始予定

当ファンドの特色

① 世界の株式に分散投資を行います。

- ニッセイ国内株式インデックスマザーファンド、ニッセイ外国株式インデックスマザーファンド、ニッセイ新興国株式インデックスマザーファンドへの投資を通じて、世界の株式へ投資します。
- 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジ※を行いません。
※為替ヘッジとは、為替変動による資産価値の変動を回避する取引のことをいいます。

② 国内株式、先進国株式（除く日本）、新興国株式への基本投資割合は、名目GDP（国内総生産）総額の比率に基づき決定します。

- 原則として、年1回基本投資割合の見直しを行います。

③ 購入時および換金時の手数料は無料です。

- 購入時の購入時手数料および換金時の換金時手数料、信託財産留保額はありせん。
・保有期間中に運用管理費用(信託報酬)等をファンドからご負担いただきます。

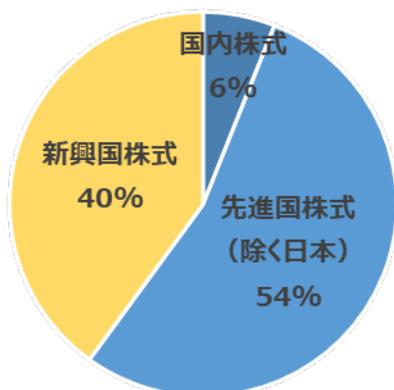
この件に関するお問い合わせは
広報室／〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル
Tel.03-5533-4037
<https://www.nam.co.jp/>

<投資対象とするマザーファンド>

ニッセイ国内株式インデックスマザーファンド	「TOPIX（東証株価指数）（配当込み）」の動きに連動する投資成果をめざします。
ニッセイ外国株式インデックスマザーファンド	「MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。
ニッセイ新興国株式インデックスマザーファンド※	「MSCI Emerging Markets・インデックス（配当込み、円換算ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。

※投資対象には、DR（預託証券）もしくは株式等と同等の投資効果が得られる証券および証書等を含みます。DR（預託証券）とは、Depository Receiptの略で、ある国の企業の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し海外で発行される証券をいい、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

<当初設定時（2020年6月）の基本投資割合>



- ・IMF「世界経済見通し2019年10月」のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
- ・上記は当初設定時（2020年6月）の基本投資割合であり、実際の組入比率と異なる場合があります。

■ 世界経済の変化と長期国際分散投資

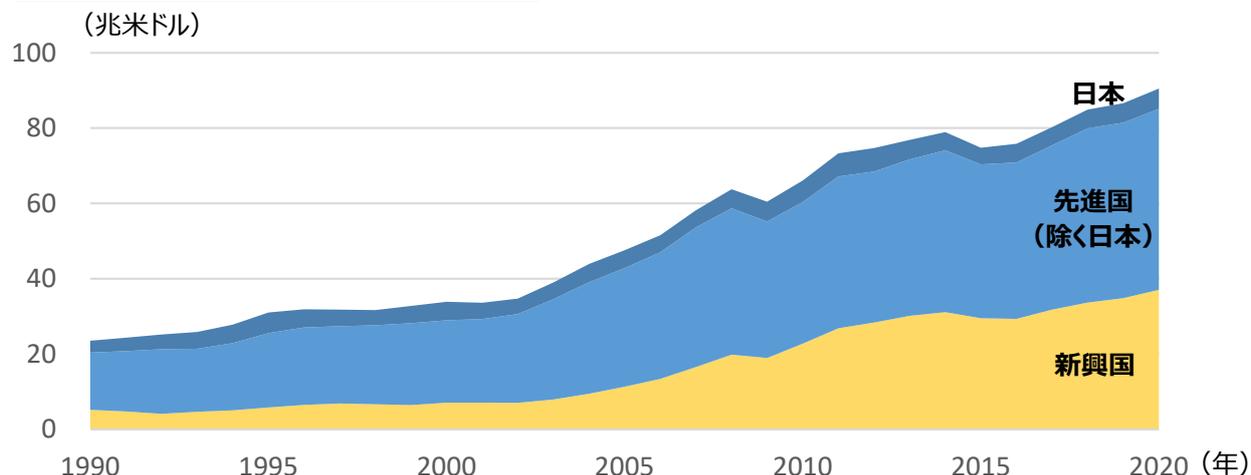
名目GDP（国内総生産）は、経済規模を表す指標です。世界経済は、下記グラフのとおり長期間にわたって安定的に規模を拡大してきました。近年は、新興国の経済成長が目覚ましく、世界経済に占める新興国の割合が大きくなるという変化がみられました。

10年・20年後に、世界のどの地域が成長をけん引するかを現時点で予想することは容易ではなく、地域ごとの成長スピードや経済規模は、長期的に変化していくものと考えられます。

当ファンドは、世界経済の変化に沿って成長を享受できるよう、経済規模（名目GDP総額）に基づき国内株式、先進国株式（除く日本）、新興国株式の投資割合を決定します。

投資割合の見直しを毎年行い、世界経済の変化に対応する運用方針は、つみたてNISAなどの長期国際分散投資に適した商品性となっています。

世界の名目GDP（国内総生産）総額の推移



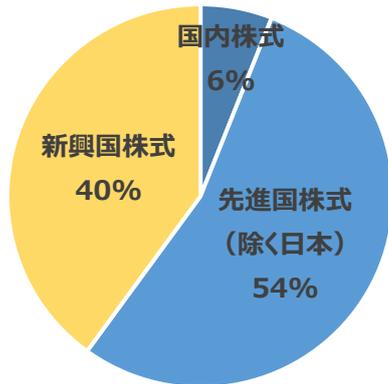
- ・IMF「世界経済見通し2019年10月」のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
- ・データ期間：1990年～2020年（年次）
- ・IMFデータは、一部予測値を含みます。

■当ファンドの特徴

現時点では、世界の株式市場における新興国の時価総額割合は、経済規模（名目GDP総額）と比べて低い状況にあります。そのため、世界の経済規模（名目GDP総額）に沿って新興国株式に投資することは、時価総額割合に基づき投資する場合と比べて、今後も高い成長が予想される新興国の成長を享受できる余地があると考えられます。

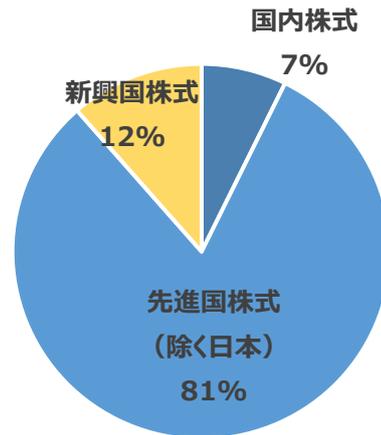
<当初設定時（2020年6月）の基本投資割合>

名目GDP総額の比率に基づき決定



- ・IMF「世界経済見通し2019年10月」のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
- ・上記は当初設定時（2020年6月）の基本投資割合であり、実際の組入比率と異なる場合があります。

<世界の株式市場の時価総額割合>



- ・FactSetのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
- ・MSCI ACオールカントリー指数のデータ（2020年5月末時点）を使用

■商品概要

購入単位	販売会社が定める単位とします。													
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 ● 収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。													
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。													
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として8営業日目からお支払いします。													
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。													
申込不可日	次のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金の申込みの受け付けを行いません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所、ロンドンの銀行、 香港取引決済所、香港の銀行													
信託期間	無期限（設定日：2020年6月29日）													
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。													
決算日	11月20日(該当日が休業日の場合は翌営業日)													
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社													
投資者が直接的に負担する費用														
購入時	購入時手数料	ありません。												
換金時	換金時手数料	ありません。												
換金時	信託財産留保額	ありません。												
投資者が信託財産で間接的に負担する費用														
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年率0.1144%（税抜0.104%）以内の率（以下「信託報酬率」といいます）をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。なお、2020年6月29日現在の信託報酬率は<u>年率0.1144%（税抜0.104%）</u>であり、その配分は次の通りとします。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>信託報酬率 (年率・税抜) の配分</th> <th>支払先</th> <th>年率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>委託会社</td> <td>0.042%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>販売会社</td> <td>0.042%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>受託会社</td> <td>0.020%</td> </tr> </tbody> </table>	信託報酬率 (年率・税抜) の配分	支払先	年率		委託会社	0.042%		販売会社	0.042%		受託会社	0.020%
	信託報酬率 (年率・税抜) の配分	支払先	年率											
	委託会社	0.042%												
	販売会社	0.042%												
	受託会社	0.020%												
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.0011%（税抜0.001%）をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。												
随時	その他の費用・手数料	組入有効証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。												

❗ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■投資リスク

当ファンドは、主に国内外の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。

ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「株式投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

■ご留意いただきたい事項

- 当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではございません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。

設定・運用は



ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会